

I 第27週の発生動向 (2009/6/29~2009/7/5)

1. インフルエンザについては、県全体で届出はありません。新型インフルエンザについては、引き続き注意が必要です。
2. 手足口病については、青森市保健所管内において、増加傾向にあることから注意が必要です。

II 第27週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数					
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点
小児科+内科 (85) インフルエンザ															-1										
小児科 (74) RSウイルス感染症															-3										
(75) 咽頭結膜熱			6	0.7	2	0.2			1	0.2	9	2.3	18	0.4	3										
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	1.6	9	1.0	5	0.6			21	3.5	8	2.0	57	1.4	-35	2	2.0	12	1.5						
(77) 感染性胃腸炎	31	3.4	16	1.8	5	0.6	10	2.0	6	1.0	25	6.3	93	2.2	-24	7	7.0	24	3.0						
(78) 水痘	20	2.2	4	0.4	20	2.2	4	0.8	8	1.3	15	3.8	71	1.7	25			20	2.5						
(79) 手足口病	41	4.6					10	2.0	7	1.2	4	1.0	62	1.5	18	1	1.0	40	5.0						
(80) 伝染性紅斑	2	0.2	1	0.1	1	0.1			1	0.2			5	0.1	0			2	0.3						
(81) 突発性発しん	6	0.7	3	0.3	1	0.1	1	0.2	6	1.0	2	0.5	19	0.5	-3	2	2.0	4	0.5						
(82) 百日咳															0										
(83) ヘルパンギーナ	2	0.2									4	1.0	6	0.1	-10			2	0.3						
(84) 流行性耳下腺炎	12	1.3	3	0.3	2	0.2	2	0.4	5	0.8	1	0.3	25	0.6	13			12	1.5						
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0										
(87) 流行性角結膜炎	2	1.0							1	0.5			3	0.3	-2			2	1.0						
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					2	2.0					1	1.0	3	0.5	-6										
																東地方	2	1	0	0					
																青森市	12	8	2	1					
																弘前	15	9	3	1					
																八戸	14	9	2	1					
																五所川原	7	5	1	1					
																上十三	9	6	2	1					
																むつ	6	4	1	1					
																合計	65	42	11	6					

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出数は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前4人、八戸3人、五所川原1人、むつ1人 (21年計：182人)
- (14) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：八戸1人 (21年計：7人)
- (55) レジオネラ(四類全数把握疾患)：八戸1人 (21年計：4人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の惑

手足口病

(五類定点把握疾患)

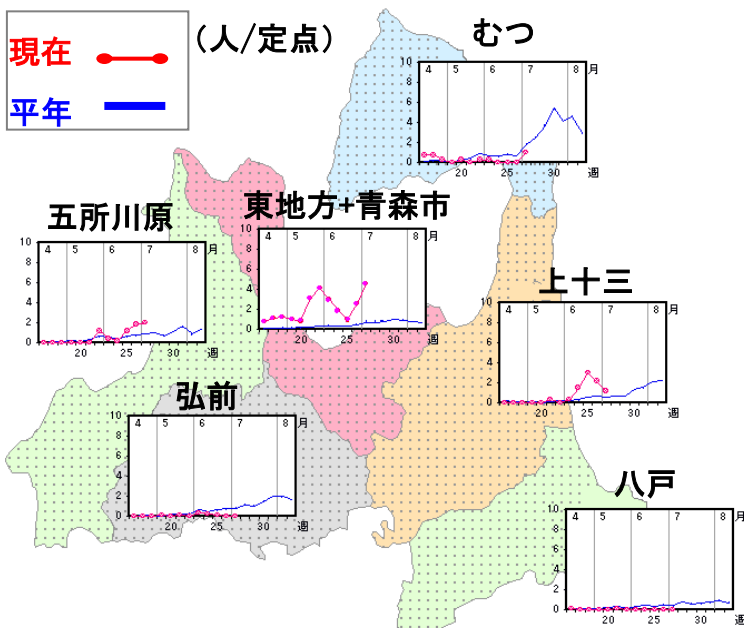


図 保健所管内別届出数

手足口病は、夏季を中心に見られ、好発が乳幼児で3~5日の潜伏期間後、主に口腔の粘膜、手や足に水疱性の発疹の現れることが特徴です。まれに、髄膜炎や脳炎などを起こすこともあります。原因病原体は、コクサッキーA16、A10、エンテロ71ウイルスなどです。本県では、青森市保健所管内において急増(25週~)していることから他の地域においても今後の動向に注意が必要です(左図)。感染には、くしゃみや鼻水などの飛沫感染のほか、大便や水疱内容物などの直接感染(糞口感染)があり、これらに注意が必要です。